

Press Release

報道関係各位



2024年6月20日
株式会社豆蔵

豆蔵、ジュビロと生成 AI を利用したコーチングノウハウ活用の実証実験を開始

～AWS の生成 AI サービス「Amazon Bedrock」を活用～

株式会社豆蔵（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中原 徹也、以下「豆蔵」）と株式会社ジュビロ（本社：静岡県磐田市、代表取締役社長：浜浦 幸光、以下「ジュビロ」）は、Jリーグに所属する「ジュビロ磐田」のアカデミー（U-18）におけるコーチングノウハウの活用と、コーチング能力の向上を目的として、生成 AI を活用した新たなコーチングサポート手法の実証実験を開始したことを発表します。

■背景・目的

生成 AI は驚異的なスピードで生活やビジネスの中で活用が検討されてきました。これまで AI の利用が想定されていなかった場面でも、より手軽で効率的かつ効果的なアプローチが可能になってきています。スポーツにおけるチーム強化においても、AI の活用はますます重要性を増しています。本プロジェクトでは、データ解析やプロダクト開発における豆蔵の豊富な経験・知見と、ジュビロが持つコーチング技術を基に、新たなコーチング手法を生み出し、アカデミーチームに所属する選手の強化育成を目的としています。

■実証実験概要

本プロジェクトでは、ジュビロ磐田のアカデミーチームが持つトレーニングメニューやコーチングノウハウなどを入力データとして、生成 AI の技術を利用して、コーチへの最適なトレーニングメニューの提案やコーチングに関する質問のフィードバックを行うことを予定しています。これにより、コーチングノウハウの蓄積やコーチング能力の向上に寄与するかを検証します。

■アマゾン ウェブ サービス (AWS) を採用した理由

本実証実験では AWS の生成 AI サービス「Amazon Bedrock」を採用しています。検索拡張生成（RAG）の開発サポートツールなどがあり、容易にカスタマイズ開発が可能で、ジュビロが AWS のストレージサービス「Amazon Simple Storage Service (Amazon S3)」を活用して蓄積・保有しているデータとの連携がしやすいことから、本プロジェクトで採用しています。Amazon Bedrock を用いて検索拡張生成（RAG）などの手法を使い、独自データに基づいたコーチングサポート手法の検証を行います。

※RAG は AI 技術を活用し、検索クエリを分析して関連情報を収集し、詳しくて精度の高い結果を生成する方法です。

■今後の展望

本実証実験の成果をもとに、生成 AI を活用したコーチングサポート手法の実用化を目指し、将来的にはジュビロ磐田の U-18 以外の年代・カテゴリーへの導入や、他のスポーツチームへの展開も視野に入れています。また豆蔵はスポーツ領域だけでなく、製造業などさまざまな分野で、コーチングノウハウを活用できるプロセス・システムの確立を目指しています。

<株式会社豆蔵について>

株式会社豆蔵は、デジタルトランスフォーメーションソリューションの提供プロバイダーです。2006年10月に設立され、AIと機械

学習を駆使して様々な業界でのイノベーションを推進しています。詳細は、<https://www.mamezou.com> をご覧ください。

<サービスに関するお問い合わせ>

株式会社豆蔵 営業本部 第四営業部

Tel : 03-5339-2114

<https://www.mamezou.com/contact>

<報道関係者からのお問い合わせ>

株式会社豆蔵 管理本部 広報宣伝グループ

Tel : 03-5339-2114 ウェブ問い合わせ : <https://www.mamezou.com/contact>

株式会社ジューピロ コーポレート本部管理部

Tel : 0538-32-1148 メール : pjt_mail@jubilo.com